

インフォメイトしょう

▶ 特集：脊椎脊髄外科診療のご紹介 ～骨粗しょう症性椎体骨折(圧迫骨折)の治療について～

▷▷ Topics 01：新規導入の1.5T MRI装置のご紹介

2021.April

Vol. **29**

〈理念〉
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します

〈方針〉
1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します

4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
5 信頼される優れた医療人を育成します
6 健全な病院経営に努めます



骨を丈夫にするために

効率的にカルシウムを摂取

魚の缶詰は、骨ごと食べられるのでカルシウムを摂りやすい食品です。更に乳製品を組み合わせると効果的にカルシウムが摂れます。また、カルシウムだけを摂るのではなく、必要なエネルギー・蛋白質・ビタミン類も摂るようにしましょう。特にカルシウムの吸収に関連するビタミンDは、鮭やマグロ・青魚・干し椎茸などに多く含まれます。

そのために

なるべく3食ともにバランス良く、主食(ご飯・パン・麺類など)・主菜(魚・肉・卵・豆腐などの大豆製品)・野菜の副菜を揃えて食べましょう。色々な食品をとった方がバランスが良くなるため、油もほどほどに摂りましょう。乳製品のカルシウムは吸収が良いですが、コレステロールなども含まれる為、成人なら一日に200gを目安にとりましょう。コレステロールが心配な方は、低脂肪乳・無脂肪乳を選ぶ方法もあります。



■ 交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分「昭和病院北入口」下車徒歩5分
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分「昭和病院北入口」下車
- 西武新宿線「小平」駅
北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前～花小金井駅北口「昭和病院前」下車



公立昭和病院

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 www.kouritu-showa.jp
Tel: 042-461-0052 (予約専用ダイヤル: 042-461-4896) Fax: 042-464-7912

【発行】公立昭和病院
【編集】広報委員会

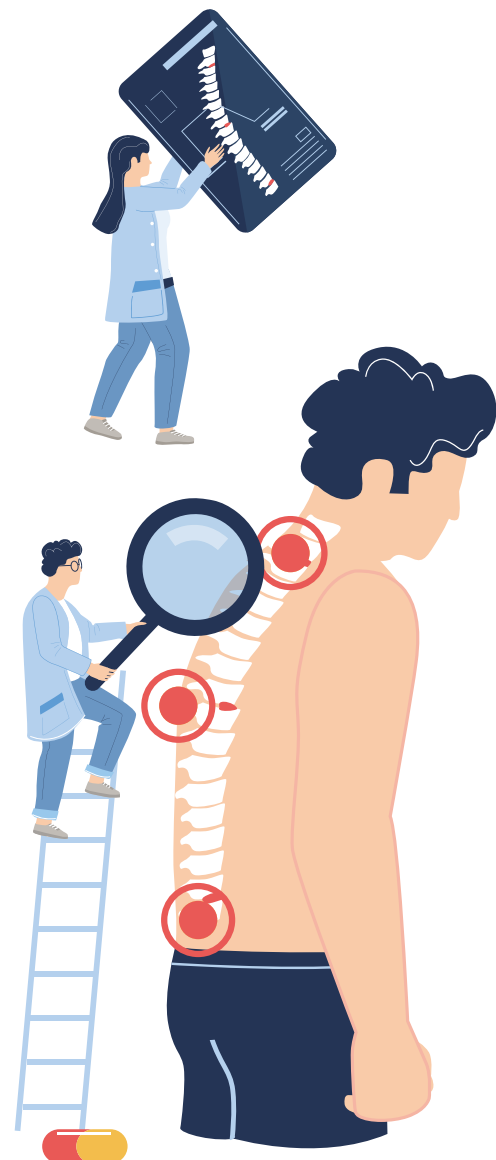


脊椎脊髄外科診療のご紹介

脊椎脊髄外科では「せぼね」の異常や、「せぼね」からくる四肢の神経症状などに對して治療を行います。2019年4月に藤井賢吾医師（脊椎脊髄病学会認定指導医）が赴任し、脊椎脊髄外科診療を本格的に開始しました。頸椎から骨盤まで、幅広い脊椎疾患に対応します。



整形外科 医師 藤井 賢吾
【専門分野】 脊椎



「ものをつまみにくい、字がうまくかけない、手指がしびれる、箸が使いにくい、転びやすくなった」といった症状は頸椎や末梢神経の疾患でよくみられます。また、「腰痛が辛い、坐骨神経痛で歩くのが難しい、数分以上立っていたり、歩き続けると下肢がしびれてくる」といった症状は腰椎の疾患でよくみられます。

【頸椎や末梢神経の疾患】

- ものをつまみにくい
- 字がうまく書けない
- 手指がしびれる
- 箸が使いにくい
- 転びやすくなった



【腰椎の疾患】

- 腰痛が辛い
- 坐骨神経痛で歩くのが難しい
- 数分以上立っていたり、歩き続けると下肢がしびれてくる



脊椎脊髄（せぼね）の病気のほとんどは、保存的治療（安静や薬の内服、リハビリテーションなど）で良くなりますが、早期診断と適切な治療選択が重要です。できる限り早く確実な診断を行い、治療方針をわかりやすくご説明すること、患者さんのご希望に沿った治療を選択すること、手術が必要な患者さんに適切なタイミングで治療介入することを心がけています。

早期診断

- ・MRI
- ・CT
- ・DEXA（骨密度測定）
- ・XR（レントゲン撮影）



発症



治療選択

手術

安全かつ低侵襲を第一に術式を検討



保存治療



治療の選択

リスクとメリットを正しく知り、納得した上での



高齢者人口の増加に伴い、骨粗しょう症性椎体骨折（圧迫骨折とも呼ばれています）の患者さんが増えています。尻餅をついたり転倒をきっかけに腰痛や臀部痛を発症する場合がありますが、特

【体勢を変えてレントゲン撮影】



立位または座位（荷重位） 仰臥位（非荷重位）

【出典：船山 徹「急性期新鮮骨粗鬆症椎体骨折に対する入院安静療法の効果」『整形・災害外科』2020年2月号】

当院の特徴

術中神経モニタリング(出典:NuVasive社 HPより)



全ての脊椎手術に術中神経モニタリングという術中神経障害を早期に検出するための電気生理検査を併用し、安全第一に手術を行なっています



腰部脊柱管狭窄症に対する腰椎除圧術や椎間板ヘルニア摘出術は、安全および低侵襲を目的に顕微鏡下手術を第一選択にしています

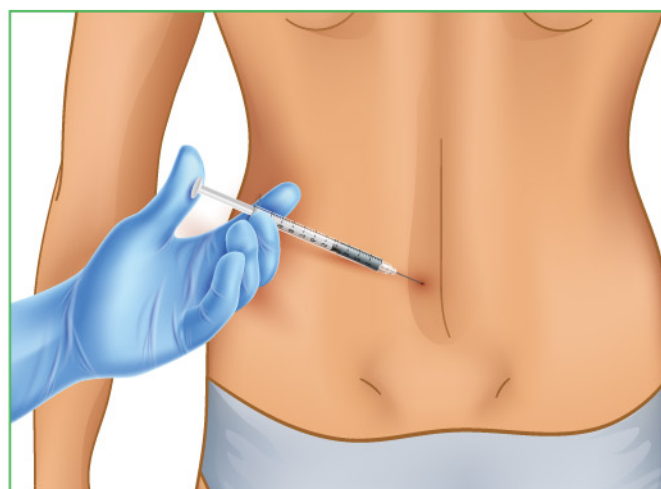


英語のみでの診療が必要な患者さんにも対応いたします



難症例には、更に経験豊富な筑波大学附属病院スタッフを招聘しています

[椎間板ヘルニアに対する酵素注入療法]



専門トレーニングと治療資格を要する以下の手技にも対応しています

- BKP: 骨折椎体に対するセメント注入手技(経皮的椎体形成術)(※右ページ図1参照)
- ヘルニコア®: 椎間板ヘルニアに対する酵素注入療法
- XLIF®, X-Core®: 側方アプローチの低侵襲脊椎固定術(※右ページ上写真参照)

※特殊な技術を要する髄内腫瘍・思春期特発性脊柱側弯症・脊椎腫瘍根治術などは、より専門性の高い施設に治療を依頼する場合があります。

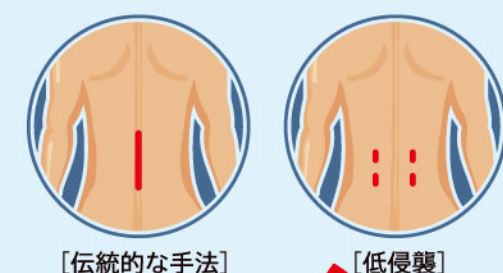
椎体骨折の治療の原則は安静および疼痛コントロールです。外固定には市販のベルトではなく医療用コルセットを使用されることを強くおすすめしています。

骨粗しょう症による椎体骨折の患者さんで、十分な保存的治療によっても背中の痛みが改善されない場合には、セメント治療(B.K.P. Balloon Kyphoplasty)が検討されます。B.K.P.は、専門のトレーニングを受けた医師のみが行える治療です(図1)。30分~40分程度で行える低侵襲手術で、除痛効果と良好な臨床成績がこれまで報告されている非常に有用な方法です。

骨折した椎体の数や形、全身の健康状態等によっては、B.K.P.を安全かつ有効に行うことができないためにB.K.P.の対象とならない場合もあり、低侵襲後方固定術など他の手術方法での治療が必要になる場合があります。

適切な骨粗しょう症治療を長期間にわたり継続することも非常に重要です。近隣のクリニックなどの医療機関と連携して治療を行います。

【低侵襲後方固定術+低侵襲前方固定術】

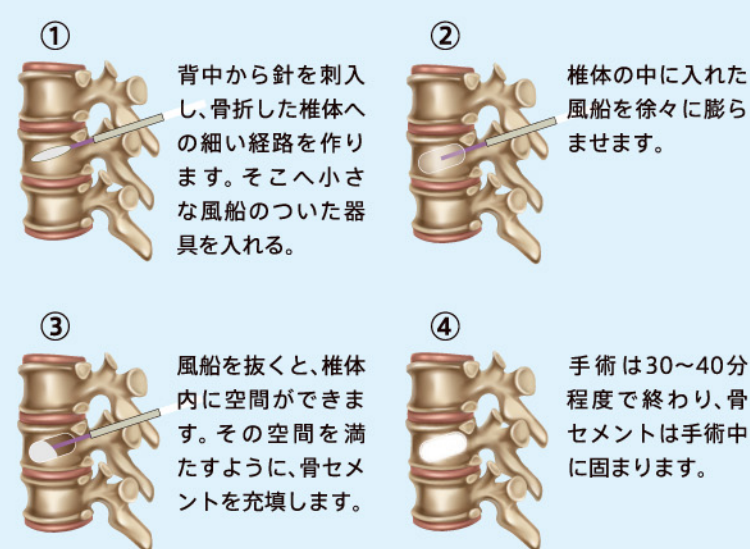


[伝統的な手法]

[低侵襲]



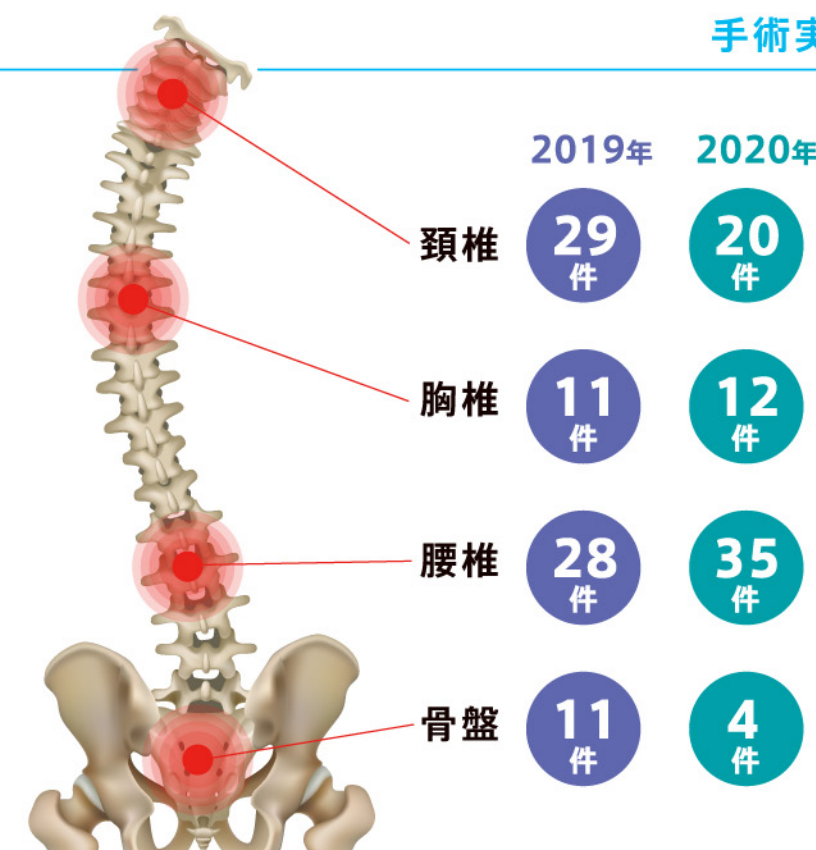
【BKPの手術手順】(図1)



手術実績



[Laminoplasty]
[頸椎椎弓拡大形成術]



新規導入の1.5T MRI 装置のご紹介

【患者さまの負担がより軽減されます】

令和3年3月に、新しい1.5T（テスラ）磁力の強さMRI装置を導入いたしました。従来の装置より検査中の患者さまの負担が軽減されます。

- ① トンネル（ボアと呼びます）の幅が広くなり、圧迫感が減少しました
- ② 静音モードに対応し、一部の検査に限りませんが、検査中の音が小さくなりました
- ③ 腹部の検査で体に載せる機械（コイルと呼びます）が、布団のように、軽くなりました（Air Coil搭載）



[1.5T MRI]



[設置の様子]

他にも、従来の装置では、撮影することができなかった撮影法（DWBSなど）も撮影することができるようになりました。最先端で高度な装置を地域の皆さまに有効活用していただくために、放射線科MRIスタッフは、日頃より学習、研修、努力をしております。



予防・健診センターのご紹介

当院の予防・健診センターは、健診施設機能評価の認定を受けている全国でも数少ない健診施設です。ホテルライクな空間で、リラックスして人間ドックを受診していただけます。

当院では、人間ドック（1日ドック）をはじめとして、脳ドック、半日ドック、CTによる大腸検査など、専門の医師による質の高い健診を提供しております。

当院の人間ドックには、1日ドック、半日ドック、脳ドックの各種コースを用意しております。構成市（小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市）にお住まいの方には、期間限定（1月～5月まで）の特別なプランや、特定のオプション検査の料金が割引があります。この機会に是非ご利用ください。1日ドックのコース（構成市住民期間限定コースを除く）には、各種オプション検査を追加することも可能です。

1日ドックに新たなオプション検査を追加

2021年4月から1日ドックに新しくオプション検査を追加いたしました。腫瘍マーカー（AFP・CA19-9・CEA）や、甲状腺機能検査のほか、骨密度検査は、超音波検査からX線検査（DEXA法）にリニューアルされ、これまでよりも正確な検査が可能となっております。詳しくは予防・健診センターまで、お問い合わせください。

健診についての予約・お問い合わせはこちら

TEL 042-466-1800
(予防・健診センター)

受付時間 平日9時～16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



基本料金

1日ドック 50,600円(税込)

[受診日] 毎週月曜～金曜日 ※オプション可

半日ドック 38,500円(税込)

[受診日] 毎週月曜～金曜日 午後

脳ドック 82,500円(税込)

[受診日] 第1・4木曜、第2・3水曜

土曜日1日ドック 61,600円(税込)

[受診日] 5月・8月・1月

土曜日半日ドック 40,700円(税込)

[受診日] 5月・8月・1月

CTによる大腸検査 31,900円(税込)

[受診日] 毎週水曜 午後

構成市住民対象プラン等

1月～5月までの期間限定構成市住民1日ドックプラン

1日ドック(基本50,600円) + 胃カメラ(3,300円) + ビロリ菌抗体検査(880円)

※セットプランにより他のオプション検査は付けられません。

50,600円(税込) → 46,200円(税込)

構成市住民半日ドックプラン ※オプション検査は付けられません。

38,500円(税込) → 26,950円(税込)

構成市住民対象CTによる大腸検査

31,900円(税込) → 22,330円(税込)

構成市: 小金井市 小平市 東村山市 東久留米市 清瀬市 東大和市 西東京市
※構成市住民料金は、ご加入の健康保険組合等によっては、対象外となります。



新型コロナウイルス情報

【当院が取り扱った本感染症の患者数】(1/1～3/24まで)

区分	1月	2月	3月(※)
入院患者数	61	38	22
(再掲) 疑い症例入院数	12	11	5
(再掲) 陽性入院患者数	49	27	17

(※) 3月は24日までの集計 入院患者の内訳(単位: 人)

区分	1月	2月	3月(※)
帰国者・接触者外来	514	415	317
(再掲) 発熱テント外来	328	159	113
PCR検査実施患者数	475	368	270
PCR陽性患者数	81	20	11

(※) 3月は24日までの集計 発熱外来等患者の内訳(単位: 人)

ピッとQRコードを読み取り

※インフォメイトしようわ電子版カードで読めるのは最新号のみです。最新号が発行されると古い号のカードでは読めなくなりますのでご了承ください。バックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

インフォメイトしようわ電子版のご紹介

インフォメイトしようわ電子版の発行をはじめました！お手持ちのスマートフォンやタブレットなどから、**病院内に設置のインフォメイトしようわ電子版カードからQRコードを読み取って**、簡単にダウンロードできます。内容は気になるけど冊子を持っていると手がふさがって不便、荷物を増やしたくないという方にはオススメです！

電子版カードは1階受付前にありますのでご自由にお取りください。(順次設置場所を拡大予定)

電子版「インフォメイトしようわ」がスマホで読める！